名産ヒスイでご当地ネイル

ジェルに粉末、勾玉デザイン

「ヒスイネイル技術審査会」でネイルを施す美容師の今井緑さん＝糸魚川市寺町2丁目の糸魚川商工会議所

勾玉のデザインをモチーフとしたヒスイネイル

世界ジオパーク（地質遺産公園）に認定されている糸魚川市で、名産のヒスイを使った「ヒスイネイル」が考案された。2015年春の北陸新幹線開業を見据え、来春から販売される旅行商品の中に、ヒスイを使ったネイル体験が組み込まれる。珍しい「ご当地ネイル」で糸魚川をPRする。

旅行商品を企画しているのは糸魚川商工会議所。昨春から、ヒスイと自然環境を生かしたヒーリング（癒やし）の二つを核に誘客を図るプロジェクトを進め、市内の美容関係者と検討を重ねてヒスイのネイルアートをあみ出した。

市教委によると、ヒスイ原産地の糸魚川市では、縄文時代からヒスイが加工され、弥生時代から古墳時代には装飾品のヒスイ製勾玉（まがたま）が作られたという。ヒスイは厄よけや幸運を招くと伝えられている。

今回のネイルは勾玉のデザインをモチーフにし、ジェルにヒスイの粉末を入れて施す。カラーは実際のヒスイの色にあわせて「ミルク」「ピンク」「アクア」など6色を用意した。

商議所では、この特徴あるネイルを商品として提供できるように、9月下旬に市内の美容師ら10人が参加した技術審査会を開いた。技術だけでなく、接客態度なども採点し、全員が合格した。

美容師の今井緑さん(21)は「勾玉の形と同じようにするのが難しいネイル。これで糸魚川に興味を持っていただける人が増えたらうれしい」。同じく美容師の塚田美智代さん(52)は「1回しても、またしたくなる仕上がりにしたい」と話した。

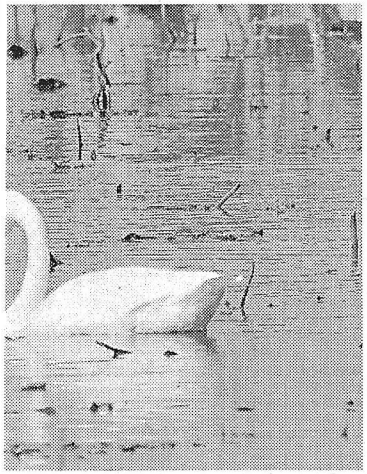
旅行商品に「体験」

新幹線開業見据え来春から販売　糸魚川商議所

ひもを通す勾玉の穴も、アクセントとして描かれたデザインは、審査会でモデルとなった人たちに好評だった。市内に住む渡辺李媛（りえん）さん(28)は「きれいで感動した。ほかのネイルとはちょっと違い、高級な感じがする」と満足した様子だった。

旅行商品では、市内の谷村美術館でネイル体験ができる設定で、11月には団体向けのモニターツアーが計画されている。商議所では旅行商品だけでなく、将来的に市内の美容室やエステサロン、観光スポットなどでネイルサービスを提供できないかとも考えている。

商議所総務課の野本宏一・総務係長は「ヒスイを身につけて幸運に恵まれますように、という願いがこもっている。全国に発信したい」と話している。（上嶋紀雄）



コハクチョウ、飛来

今年も阿賀野・瓢湖

白鳥の越冬地、阿賀野市の瓢湖に今秋もコハクチョウが飛来してきた。6日に3羽が初飛来し、7日朝には31羽に増えた。

台風24号の影響で暖かい風が流れ込み、県内各地は7日、胎内市中条、佐渡市秋

往復自動車運賃2航路割り引き

佐渡汽船、期間限定で

佐渡汽船は、両津と新潟、小木と直江津の各港を結ぶカーフェリーの往復自動車運賃を期間限定で割り

半もしくは土日の午前5時分に出発する新潟発の全便車に多い4トンは通常2万6ところ、半額以

直江津―小

「新潟って何だ」大型モニュメント出現　新潟・信濃川岸

「What's NiiGATA」（新

アイスア

愛称が

新潟市、来

新潟市は、業予定の市ア（中央区鐘木「新潟アサヒイスアリーナた。住宅建築サヒアレックングス（本社